

# 神流川 尾附ボルダー

2017.6.1 rctK

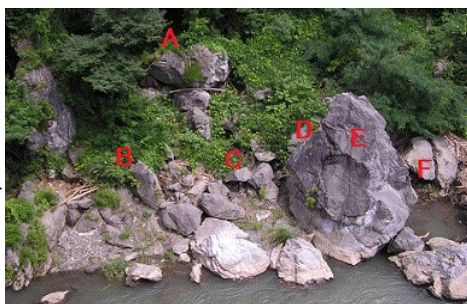
ここも新羽ボルダーと同様に、以前、十石峠で登った帰りや、実家の往復時などにちょっと立ち寄って登ったことがあるボルダーで、最近また近くを通り状況を確認してみたので簡単に幾つかを紹介する。

アクセスは車利用が良い。R299 から「(株)塚本工務店 尾附・相切」という標識を曲がり 50m 程行くと無料の駐車場がある。ここは川遊びや釣り師が利用できる駐車場として地元が設置した場所のようで、他の場所には駐車を控えた方が良い。



## 《天神橋ボルダーエリア》

天神橋よりボルダーエリアを見下ろす。各ボルダーのうち、ハイボルダーのE岩とG岩を紹介する。岩質は石灰岩で増水すると取り付けなくなる課題もある。

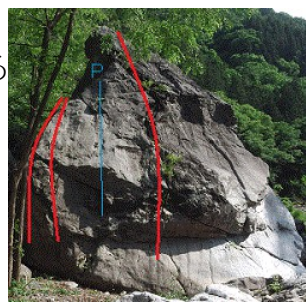


アプローチは、一旦国道に出て天神橋、中丸橋を渡り、中丸橋の上流側から右岸を下流側に行くが、しっかりした踏み跡はない。湯水期なら中丸橋ボルダーの少し下流の浅瀬を渡渉した方が良いかもしれない。

### ●E岩

このボルダーは最も大きなボルダーで7m程あるが、ハング部分はなく、ほとんどがスラブである易しいが上部まで行くと高度感があり非常に緊張する。増水すると一部の課題は取り付けない。下流側のスラブの未解決課題は途中から手がかりがなくなるが、身長があれば、小さいがホールドに届くので登れる可能性は十分ある。

左:下流側 右:上流側

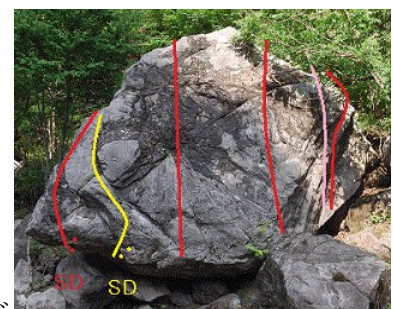


### ●G岩

このボルダーは、2番目に大きなボルダーで5m程ある。ハングのSD課題や細かなフェースがあり楽しめる。

ハングのSD課題は左は下の岩を使うが、右の黄ラインは下の岩に足は置かないという限定あり。

写真:上流側



## 《中丸橋ボルダー》

アプローチは相切橋から左岸の踏み跡を辿るか、もしくは一旦国道に出て中丸橋の少し手前から踏み跡を河原に下ると、目の前にボルダーがある。

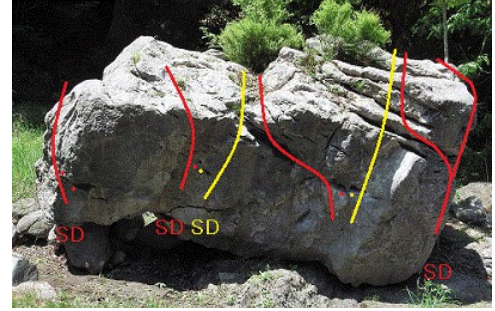
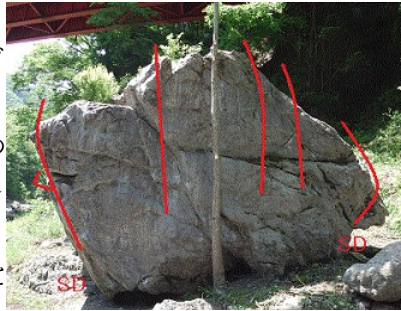
下流側のフェイス前に木が生えてしまい、トラヴァースの課題ができなくなってしまった。

●E岩

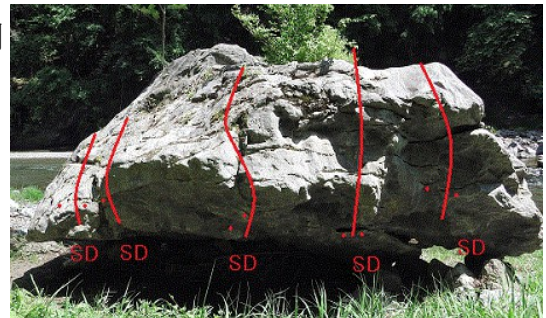
岩質は石灰岩。高さは2m程だが、川側と山側がハンクしており、下地も良い。また穴を使ったりする課題が幾つかあり、いろいろとSDで楽しめる。

山側はジメジメしていることが多いので、風呂用マットがあると便利。

左:下流側 右:川側



右:山側



《その他》

●相切橋ボルダー

駐車場から少し下ったところの相切橋横から川原に降りていく。

右岸ボルダーは、以前はそこそこ楽しめるボルダーだったが、河原が整備されてボルダーの下地が50cm程埋められてしまい、面白みがなくなってしまった。そのうちに川が氾濫すると、下地が元に戻る可能性もある。

左岸ボルダーは、易しいラインだけのハイボルダー。

●高橋ボルダー

高橋の旧道に車を置き、民家(空き家)の間を通り川原に降りていく。2m程のボルダーで、川側の面は少し遊べるが、上流側は脆く、下に流木が挟まっていたりであまり良くない。